

令和3年6月定例総会

小値賀町農業委員会総会議事録

令和3年6月24日（木）

午後1時30分～午後3時00分

小値賀町役場 3階第一会議室

小値賀町農業委員会

令和3年6月定例 小値賀町農業委員会総会議事録

1. 開催日時： 令和3年6月24日（木） 午後1時30分～午後3時00分

2. 開催場所：小値賀町役場 3階第一会議室

3. 出席委員：（13人）

会長 松山 多作

会長職務代理者 2番 松本 充司

委員 3番 川久保 和幸 4番 大田 廣 5番 入口 政隆
6番 伊藤 紀明 ~~7番 北野 和信~~ 8番 福田 精二
9番 岡野 耕藏 10番 宮崎 幸二 11番 山田 定稔
12番 小高 陽子 13番 土川 浩子 14番 迎 広子

（推進委員：4人） 15番 川村 泰二 16番 西山 登喜雄 17番 藤永 一幸 ~~18番 松本 兼次~~

4. 欠席委員： 7番 北野 委員、18番 松本 推進委員

5. 議事日程

第1 会議録署名委員の指名について 11番 山田 定稔 委員 12番 小高 陽子 委員
（議案なし）

第2 その他

- ・ 次回農地・非農地判断（大島地区・納島地区）について
- ・ ながさき農業委員会1・1・1運動の実施について
- ・ 字図について
- ・ 活動記録セットについて
- ・ 農業者年金加入推進について
- ・ 次回総会の日程について
- ・ その他

6. 農業委員会事務局職員

事務局長 北村 仁

7. 議事参与制限 なし

8. 会議の概要

北村局長： みなさん、こんにちは。
定刻となりましたので、ただいまより、令和3年6月の小値賀町農業委員会定例総会を開催いたします。
本日は、北野 和信 委員 と 松本 兼次 推進委員 が都合により欠席ですが、農業委員の出席は13名で定足数に達しておりますので、総会は成立しております。それでは、会長より挨拶をお願いします。

松山会長： みなさん、こんにちは。
良い天気で大変忙しい中お集まりいただきありがとうございます。本日はこれといった議案も提出されていないようですので、その他で研修等も兼ねて事務局より説明して頂きたいと思います。よろしく願いいたします。
それでは、始めたいと思います。
日程第1 会議録署名委員の指名について を議題とします。
私に一任できますでしょうか。

全員： 異議なし。

松山会長： ありがとうございます。
それでは、11番 山田 定稔 委員、12番 小高 陽子 委員 をお願いします。
続きまして、日程第2 「その他」について を議題とします。それでは、事務局より説明をお願いします。

北村局長： それでは日程に従って説明したいと思います。
まず、次回の非農地判断の大島と納島について、大島地区から説明したいと思います。お手元には既に、現地確認のときに通常お配りしている全体の地図を置いています。今度の現地確認は行く人と行かない人がいますので、事前に配っておきます。先月、非農地判断リストを忘れずにお持ちくださいと言いましたが、これもつけております。それでは、リストの順番に従いまして、画面を見ながら確認していきます。

(小字ごとに電子黒板で確認：神之平～斉言之平)

以上、大島の非農地判断対象農地でした。特に質問が無ければ続いて納島に行きたいと思いますが、よろしいでしょうか。

(特になし)

次に、納島地区について見ていきたいと思います。

(小字ごとに電子黒板で確認：田手ノ浦～大河原)

以上が納島の対象農地でした。
大島、納島を通して、ここまで何かありませんか。

(特になし)

それでは続いて、「小離島の非農地判断に係る現地確認計画について」ということで、現地確認の行程表を作っております。上半分が納島、下半分が大島として作っておりますが、勝手ながら事務局で日程と現地確認に行っていただく委員さんを選定しております。

(現地確認計画書の説明)

それでは、計画表の内容でご理解いただけるということによろしいでしょうか。

全員： はい。

北村局長： ありがとうございます。

それでは次に、ながさき農業委員会1・1・1運動の実施について ということ、このパンフレットをご覧ください。

5月20日に開催されました、農業委員会会長・事務局長会議において決定された実施要領を冊子にしたものが、農業会議より送付されてきましたので、今年度の農業委員会活動の指標となりますので、一緒に内容を確認していきたいと思っております。

(実施要領の説明)

なお、令和2年度は5項目すべて目標達成できたことから、農業会議会長特別表彰をいただくことになっており、6月29日に開催されます農業会議通常総会の際に表彰式があり、会長が出席して受領してくる予定になっております。

1・1・1運動については以上ですが、何かございませんか。

(特になし)

それでは3番目の字図について ということ、皆さんの活動用として貸与しております字図につきまして、図面の作成から5年以上が経っており、その間の登記情報が更新されておられませんので、今回、最新のものに差し替えることにしました。

今日、お持ちいただいておりますファイルの中身と、机の上にお配りしております字図を差し替えたいので、お持ち帰りいただきたいと思っております。

この字図は、国土調査の成果である地積測量図の写しであり、法務局に行けば公図として、誰でも閲覧することができますが、農業委員会活動に必要な宅地や雑種地などといった情報も記載されております。あくまでも活動の参考資料として活用していただき、目的外の利用は控えていただきますようお願いいたします。

皆さん既にご存じかとは思いますが、字図の見方としまして簡単に一番上の笛吹郷で説明します。

(電子黒板で笛吹郷を例に説明)

字図の説明は以上ですが、何かご不明な点はございませんか。

(特になし)

それでは次に活動記録セットについてです。昨年お配りしておりました「活動記録セット」の活動記録簿は、今年の6月までの記録しかできませんので、来月7月から1年間分を記録していただくために、2021年版を購入しましたので、引き続き活動の記録をお願いします。

4月に支給しました、活動分と成果分の報酬の財源となる国の補助金であります農地利用最適化交付金の申請のための重要な証拠書類となりますので、記入例を見ながら再確認していきたいと思っております。

(記録セットP12～15記入例の説明)

この記入例を参考に、P17、18から7月分の記録をお願いします。
活動記録簿については以上です。

次に農業者年金の推進についてです。

農業者年金の加入推進関係資料ということで、パンフレットが送られてきておりますので、活動の参考にさせていただきます。

- ①一般向け「知って得する農業者年金」
- ②女性向け「女性農業者のみなさんへ」
- ③若者向け「若い農業者の皆さん！」
- ④節税メリット「節税対策しながら年金積立！」
- ⑤女性・若者・節税を網羅した総合的なリーフレット「知って得する農業者年金」

(各パンフレットの説明)

4種類ありますが、対象者に応じて5つ目のパンフレットを使用して説明していた

だければと思います。以上です。

続きまして日程表には無いのですが、4つほど説明がありますのでもう少しお聞きください。

次に全国農業新聞記事の投稿についてということで、購読普及のための紙面充実と、読者に身近な記事構成とするために、記事の投稿依頼が農業会議から来ています。去年は北野委員の記事を投稿したのですが、今年度は「輝く女性」ということで、地域で輝く女性農業者の紹介記事の割り当てがあっています。2, 3年前には川村推進委員の奥さんで投稿させていただいていると思います。これが8月27日号に掲載予定で、締め切りが8月9日です。取材はもちろん事務局で行いますが、どなたか良い女性農業者がいないかということで皆さんのご意見を聞きたいと思います。よろしくをお願いします。

松山会長： どなたかいらっしゃいませんか。

松本代理： 年齢は関係ありますか。

松山会長： 年齢は関係なかったと思います。

松本代理： ■■■■の奥さんとか。

北村局長： 経験年数でいけば■■さんか▼▼さんのどちらかかな、とは思っています。どっちが頑張っていますかね。

松本代理： ■■さんが良いのではないのでしょうか。

北村局長： ■■さんは、◆◆◆◆で売り出しているのです、記事も書きやすいですかね。

松山会長： 他にはいないのでしょうか。

北村局長： 今、■■■■さんの奥さんが候補にあがっています。農業経営がうまくいっている農家さんが良いかと思います。

松本代理： 農業振興的には、木場のアスパラを作っている★★さんはいかがですか。

北村局長： では1次候補を■■さん、2次候補を★★さんということで、取材交渉してみたいと思います。

次が遊休農地の判断について ということで、通知が来ていますので説明します。

「非農地判断した土地の地目変更登記の申出について」
(通知文書の説明)

「非農地判断の徹底について」
(通知文書の説明)

「遊休農地に関する措置の状況に関する調査要領について」
(通知文書の説明)

以上を踏まえて、農業会議から今年の農地パトロールの調査要領が7月の頭に来ますので、来月の総会でその要領を踏まえた説明を皆さんにお繋ぎしたいと思っております。

次に、お手元に小さい冊子があると思います。「全員が発言する座談会が未来の地域（集落）をつくる」という題名で冊子があると思いますが、人・農地プランを実質化し、それを実現するためには、農業委員・農地利用最適化推進委員の積極的な関与が必要不可欠であり、その取り組みに大きな期待が寄せられているところです。集落での話し合い活動の手法の一つであるワークショップ形式の理論を解説したこのブックレットを、集落での話し合い活動の参考資料として活用してください、ということで小冊子が農業会議から送られてきておりますので、目を通しておいていただきたいと思っております。

最後に、中間管理の配分・解約が何件か来ているのですが、前方郷字潮入〇〇〇番の畑、〇〇〇㎡、登記名義人は●●●●さんです。今までは▲▲▲▲さんが農地中間管理事業で借り入れていましたが、位置的な問題で耕作条件が不利という理由で5月末で中間管理解約となっています。担い手公社も、他に受ける人がいないか探しているようですが、委員の皆さんにもお繋ぎしておいてほしいということで依頼がありますので、△△なので入口さんよろしいでしょうか。だいたい場所はわかりますか。

□□橋から小さいお地藏さんがいる道を集落の方に行って集落に入ってすぐ左側のところですよ。

入口委員： 昔のお宮があったところの下、潮入の●●●●さんのところですね。

松山会長： ため池の下のところですね。

入口委員： はい、ため池の脇の●●●●さんのところですよ。

川村推進委員： あの手前は■●●●さんが作っているのですよね。■●●●さんに頼んだらいかが

ですか。

入口委員： 木の枝が生い茂っていて、キャビン付きだと行けないのですよね。普通のトラクターなら行けるのですが。

北村局長： 枝が生い茂っているのでキャビンが当たって通れないんですね。

入口委員： 枝を払えば良いのですが、誰も払わないのでですね。

松山会長： 地元の農業者はいらないのですか。

北村局長： 地元の農業者が受けてくれたら一番いいのですが。機会があれば地元の農業者の方に相談していただければと思います。

これだけが中間管理で受け手がいない状況で、もう1件解約があるのですが、それはもう受け手が決まっておりますので、再来月くらいの総会に第2回の計画が上がってくる予定となっております。

以上で事務局からの説明は終わりです。次回総会の日程をお願いします。

松山会長： それでは次回総会の日程を決めたいと思います。事務局の希望はありますか。

北村局長： 月末から3日あけた日を希望しているので、27日あたりが事務局の希望日です。

松山会長： 大島の往診はいつですか。

北村局長： 木曜日なので、29日です。

松山会長： それでは、27日でいかがでしょうか。

何も無いようでしたら、7月27日午後1時30分からということで、お願いしたいと思います。

その他、皆さんから何か無いでしょうか。何も無いようでしたら、来月は納島・大島の非農地判断の現地確認を行いますので、7月6日と13日に、メンバーの方は待合所に10分前に遅れないように集合ということでよろしくをお願いします。

北村局長： 念押しで、この地図とリストは持参をお願いします。

松山会長： 他に無いようでしたら、本日の総会はこれで終わりたいと思います。どうもお疲れさまでした。